

事業評価書

補助事業名	岩手山中演習場関連公共用施設(教育文化施設:小中学校児童生徒用机椅子購入)整備事業						
補助事業者名	滝沢市長 武田 哲						
実施場所	岩手県滝沢市菓子156番地8 外						
補助事業の成果の目標	<p>滝沢市には小学校7校、中学校4校、小中併設校2校の計13校がある。</p> <p>各学校で使用している児童生徒用の机・椅子は老朽化が進んでおり、児童生徒の衣服を傷めることや机・椅子の高さ調節ができないため、成長に合わせた適切なサイズを使用できない等、学校生活に支障をきたしている。</p> <p>現在まで、学級人数の増加に伴う机・椅子の新規購入は行ってきたが、老朽化した机・椅子は修理を行いながら使用し続けている。</p> <p>このため、段階的に市内の小中学校の机・椅子を更新する計画である。</p> <p>令和3年度は、滝沢第二小学校及び滝沢南中学校(第1学年分、特別支援学級分)の机・椅子を更新することにより、児童生徒の学校生活の安全及び教育環境の向上を図るものである。</p>						
補助事業の内容	机701台、椅子701脚						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和3年度					計
	事業費	円 14,487,660					円 14,487,660
	交付金額	14,338,000					14,338,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業において、小中学校の老朽化した机・椅子を更新したことにより、児童生徒の学校生活の安全の向上を図ることができた。 更新された机・椅子を使用している滝沢第二小学校4～6学年の児童、滝沢南沢中学校2学年の生徒(更新時1学年)に対して、使いやすさや大きさなどについてアンケート調査を実施した結果、「机が広く使いやすくなった」や「机椅子共に高さがちょうどよく(調節できることによる)、学習がしやすくなった」等の意見があり、肯定評価の回答が85%以上であったことから、児童生徒の学校生活の教育環境の向上を図ることができた。 以上のことから、事業目標を達成できたものと評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 交付金事業で購入したことを机及び椅子に表示した。また、学校校報及び市広報に掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	児童生徒の学校生活の安全及び教育環境の向上のため、引き続き机椅子の更新を進める。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						